

# 高齢者施設等入所者に対する4回目ワクチン接種について

第89回（令和4年6月30日）

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード

事務局提出資料

資料5

高齢者施設には、重症化リスクの高い高齢者が多く入所。

以下の内容の事務連絡を発出し、高齢者施設等での速やかな実施を自治体に依頼済み。

（5/19 発出の事務連絡）

## 【高齢者施設等での接種体制の構築】

- 各市町村から高齢者施設等に対して速やかに4回目接種について案内を行い、早期に高齢者施設等の入所者等に対する接種体制を構築すること。各市町村は、各施設の課題に応じた支援を行い、都道府県が広域的な支援を行うこと。

## 【自治体による進捗管理】

- 各市町村は接種の進捗状況を把握し、3回目接種から5か月経過後の可能な限り早期に、より多くの希望する入所者等が接種を受けられるよう、施設の取組の進捗を管理すること。都道府県が都道府県全体の高齢者施設等での接種の進捗管理をすること。

## 【調査の予告】

- 3回目接種から5か月経過する時期を踏まえ、7月末の実施状況と8月末時点の実施状況見込みを調査し、結果を公表する予定であること。

（6/24 発出の事務連絡）

## 【有効性と安全性の周知】

- 4回目接種の重症化予防効果や死亡予防効果、重大な副反応が認められなかったこと。重症化リスクの高い方が多く入所等している高齢者施設等の入所者は、最も接種を検討すべき対象であること。

# 高齢者施設等入所者に対する4回目ワクチン接種について (進捗管理のための調査実施予定)

- ・各市町村において、高齢者施設ごとに、3回目接種をいつ実施したのか、それに応じて4回目接種をいつ実施するのか、進捗状況を調査する。
- ・4回目ワクチン接種の確実な実施のため、6月末に3回目接種時期に応じた4回目の実施状況・実施予定の調査を実施。(下図★)
- ・7月末に調査を予定しており、当初より自治体にも周知済み。(下図★)

